

- [はじめに](#)
- [入手方法](#)
- [必要な用具](#)
- [マイクロブルの特徴](#)
- [このサイトで取り扱う内容](#)

## はじめに

マイクロブルとは、ジャン-フランソワ ラソンデ氏が作成された、タイル配置ゲームのタイトルです。現在はパブリックドメインとして公開されています。1～2人用で、所要時間は1ゲーム30分程度です。



## 入手方法

2005年8月現在、[作者のオフィシャルサイト](#)でルール（英語）とタイル画像が公開されています。また、日本語訳ルールを[play:game](#)のpuppi氏が[同サイトにて公開中です](#)。

原文ルール

<http://neutralbox.com/micropul/>

ルール「micropul-Rules-1.2.1.pdf」とタイル画像「micropul-Game-1.0.pdf」がダウンロード可能。

日本語訳ルール

[http://www.gamers-jp.com/playgame/db\\_filea.php?game\\_id=1135](http://www.gamers-jp.com/playgame/db_filea.php?game_id=1135)

日本語訳「micropul.txt」がダウンロード可能。分かりやすいようにpuppi氏が加筆されています。

日本語訳ルールはテキストのみなので、原文ルールの図を参照しながら読むと分かりやすいでしょう。

## 必要な用具

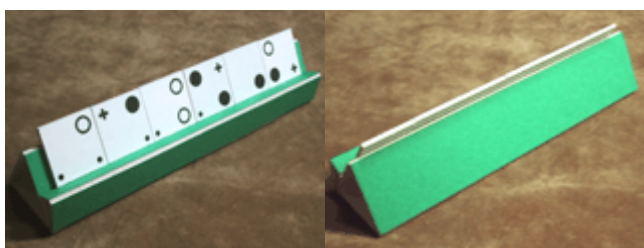
- タイル：48枚
- マーカー：6個（2色・各3個）
- （タイルスタンド：2個）

タイルはダウンロードした画像をイラストボード等に貼り付け、カットする必要があります。マーカーは他のゲームのものを流用するか、別途ご用意ください。



タイルスタンドは1人で遊ぶ場合必要ありません。また、[作者の公式サイト](#)にある画像のように、タイル自体がある程度厚みを持ち、自立するならば不要です（作者はカット済みの木製タイルにステッカーを貼って作成したようです）。適当なサイズで衝立になるものがあれば、それでも構いません。

スタンドについては、私が作成した[図面を公開しています](#)ので、よろしければお使いください。



材料費自体はタイルとマーカーのみで400円程度、タイルスタンドを作成する場合でも700円程度で収まります。タイルは1時間程度で作成できるので、それほど手間もかかりません。詳しくは[コンポーネントのページ](#)をご参照ください。

## ミクロプルの特徴

[ミクロプルの関連ページ](#)で、他のサイトで掲載されたレビューにリンクしていますので、合わせてご覧下さい。

### シンプルなルール

使用する用具からもルールの簡単さが窺えますが、実際、覚えなければならないことは少なめです。ルールの説明も5～10分程度で済みます。

### 戦略性の高さ

非常にシンプルなシステムながら高い戦略性を保持しています。プレイするほど上手くなる、運の要素を抑えたゲームデザインです。

### 低コスト

材料費は1,000円以下で済みます。同じ金額でこれほど遊べるゲームはなかなかありません。

### 1人でも遊べる

基本は2人用ですが、Windows付属の[ソリティア](#)のように1人で高得点を目指す遊び方もあります。これはルールを覚えるのにも役立ちます。

## このサイトで取り扱う内容

まず、[用具の作成方法](#)について解説します。

ルールについては日本語訳で丁寧に説明されているので、ここでは補足程度に留めてあります。詳しくは[ルール補足](#)のページをご覧ください。また、処理が不明瞭な点をまとめた[Q&A](#)もあります。ゲームで使用される用語の意味を知りたいときは、[用語集](#)をご覧ください。

何度かプレイしてゲームに慣れてきたら[ゲームのポイントをまとめたページ](#)や[ルールのバリ](#)

[エーション](#)を読んで試してみてください。

[このページの一番上へ戻る](#)

---

[トップページ](#) > [マイクロブル](#) > マイクロブルとは